

令和 5年 2月 21日

あなたが支える市民活動応援事業実績報告書

大分市長 佐藤 樹一郎 殿

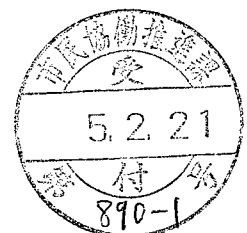
所在地 大分市高江北一丁目7番地の3
団体名 NPO法人 大分県美術写真振興協会
代表者氏名 理事長 時松 和壽
電 話

あなたが支える市民活動応援事業補助金交付要綱第13条の規定により、下記のとおり報告します。

記

- | | |
|----------------|---|
| 1. 交付決定年月日 | 令和 4年 9月 1日 |
| 交付決定番号 | 協働第 890号 |
| 2. 事業名 | 第13回大分県美術写真振興協会写真展他 |
| 3. 補助金の交付決定通知額 | <u>161,591</u> 円 |
| 4. 補助金の概算交付額 | <u>0</u> 円 |
| 5. 補助金の精算額 | <u>161,591</u> 円 |
| 6. 事業の成果 | 写真展を開催したことにより写真芸術に関する市民の鑑賞眼や写真芸術に関する関心をより深めることができ、大分市の芸術文化の向上に寄与できました。 |
| 7. 添付書類 | (1)あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業報告書
(2)あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業収支決算書
(3)活動目標に関する報告書
(4)その他市長が必要と認める書類 |

(この内容は、大分市のホームページ等で公表いたします。)



あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業報告書

団 体 名	NPO 法人 大分県美術写真振興協会			
事 業 名	第13回大分県美術写真振興協会写真展他			
主な活動地域	<p>※ 該当する□にチェックしてください。【】の中は校区となっています。</p> <p><input type="checkbox"/> 大分中央【金池、荷揚、長浜、中島、住吉】</p> <p><input type="checkbox"/> 大分西部【春日、大道、西の台、八幡】</p> <p><input type="checkbox"/> 南大分【豊府、南大分、城南、荏隈】</p> <p><input type="checkbox"/> 滝尾【滝尾】</p> <p><input type="checkbox"/> 城東・原川【津留、東大分、日岡、桃園】</p> <p><input type="checkbox"/> 明野【明野】</p> <p><input type="checkbox"/> 鶴崎【鶴崎、三佐、別保、明治、高田、松岡、川添】</p> <p><input type="checkbox"/> 大南【戸次、判田、竹中、吉野】</p> <p><input type="checkbox"/> 植田【植田、宗方、横瀬、東植田、寒田、敷戸、駕野、賀来】</p> <p><input type="checkbox"/> 大在【大在西、大在】</p> <p><input type="checkbox"/> 坂ノ市【坂ノ市、小佐井、丹生】</p> <p><input type="checkbox"/> 佐賀関【本神崎、木佐上、大志生木、佐賀関、一尺屋】</p> <p><input type="checkbox"/> 野津原【東部、中部、西部、今市】</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 市内全域</p>			
<p>実施時期 実施場所 実施内容 (目的・経過等)</p> <p>※別紙添付可</p>	時期 (月)	実施場所	受 益 対象者数	実 施 内 容 ※目的・経過等をできるだけ詳細に
				<p>*添付の別紙をご参照ください。</p>

<p>使用した 広報手段と その効果</p>	<p>使用した広報手段（チラシの作成、ホームページ、パンフレットの作成等）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県内新聞各社への後援依頼・報道依頼の実施 ・ 県内報道各社（民放・CA-TV・NHK）への後援依頼・報道依頼の実施 ・ 過去の来場者への案内状の送付 ・ 公民館や写真関連団体への案内状・ポスターの配布・ ・ 会員各自による SNS への発信、案内状の送付 <hr/> <p>今年度行った広報の効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 案内状の送付による来訪者が多いように感じられた。 ・ 新聞数社の掲載により、案内状を出していない人（初めて）の来場があった。 ・ 来訪予定だったが、コロナ禍の影響、台風の影響で来場を控えたとの声が聞かれたのは残念だった。
<p>事業の成果</p>	<p>地域への効果について（事業を実施した結果、対象地域にどのような効果があらわれたのかを、できるだけ詳細に記入してください。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 写真芸術に対する関心度を高めることが出来た ・ 写真展関連の機材、資材の購入により地域経済に多少なりとも貢献できた。 <hr/> <p>市民への効果について（市民にとってどのような効果があったか、市民福祉の向上にどうつながったのかを、できるだけ詳細に記入してください。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 都会に比べ写真芸術に触れる場が少ない中で、このような写真展の開催は興味を持っている方々にとってはよい機会になった。 ・ 写真展をきっかけに当協会への入会者や見学者があり、写真芸術への入り口を提供することができた。 ・ 写真に関心のなかった人にとっては写真芸術に関する理解が向上し写真に対する関心度を高めることが出来た。
<p>来年度に 向けた課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会員、来場者とも比較的年配者が多いため、会員、来場者とも減少傾向がみられる。若者・想念世代がより関心を持つような企画や仕掛けを考える必要がある。

令和4年度活動状況

活動状況報告

開催日	(曜日)	場所	会員数	会員出席者	出席率	一般参加者	備考
2022年4月9日	土曜日	大分市東部公民館	18	11	61%		月例会
2022年5月14日	土曜日	大分市東部公民館	18	11	61%		月例会
2022年6月11日	土曜日	大分市東部公民館	18	10	56%	1	月例会・撮影実技(静物)
2022年7月9日	土曜日	大分市東部公民館	18	11	61%	2	月例会・撮影実技(静物)
2022年8月6日	土曜日	大分市東部公民館	18	11	61%		月例会・撮影実技(静物)
2022年9月12日	月曜日	アートプラザ市民ギャラリー	18	15	83%		写真展搬入日・展示他準備
2022年9月13日 ～ 2022年9月18日	火曜日 ～ 日曜日	アートプラザ市民ギャラリー	18	55	***	342	写真展一般公開 初日 写真展一般公開 最終日 台風14号接近により12:01会場閉鎖撤収
期間合計参加者			126	124	***	345	

- * 月例会：講師によるプリント作品&デジタルデーター投影による講評、添削指導を行った。
- * 新型コロナウイルスの影響もあり開催できなかった行事・企画が多く発生し、会員の士気にも影響大であった。
- * 毎月の例会終了後に運営委員会を開催。会の運営計画を相談し決定した。
- * コロナ禍の影響下で例会の参加率が低く、特に一般市民の参加がなかった。
- * 会員の一般公募展への入選・入賞者も数多く、他の会員への励みにもなった。
- * 9月に第13回写真展を開催したがコロナ禍・台風14号等が影響し来場者は例年より少なめであった。
- * 写真展の開催に当たりコロナ禍の影響で出品者が少なくなり、展示作品の確保に苦労した。

あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業収支決算書

事業の名称：第13回大分県美術写真振興協会写真展他

1 【収入】 (単位：円)

項目	金額	説明(積算等)
補助金収入	161,591	あなたが支える市民活動応援事業補助金
会費収入	75,000	
事業収入		
寄附金収入		
その他	85,465	当協会の一般会計より補填する
合計	322,056	

2 【支出】 (単位：円)

項目	金額	説明(積算等)
報償費	40,000	*別紙明細のとおり
旅費		
消耗品費	99,180	*別紙明細のとおり
燃料費		
食糧費		
印刷製本費		
通信運搬費	50,756	*別紙明細のとおり
広告料	50,320	*別紙明細のとおり
保険料		
手数料・委託費		
使用料・賃借料	81,800	*別紙明細のとおり
原材料費		
備品購入費		
合計	322,056	

備考 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。

なお、実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。

活動目標報告書

1 自己収益（※）拡大に向けて

(1) 目標としていた自己収益金の総額 円

(2) 今年度の自己収益金の総額 円

(3) 自己収益拡大に向けた具体的な取り組み

(目標を達成できなかった場合は、その理由と改善策)

- ・高齢化による大会等で会員が減っている。会員の増加による自己資金割合の向上を見直したい。(補助金割合を減らす為)
- ・写真展の趣旨に賛同し寄付を頂ける方が0であった。しかし写真展の図録への広告記載等企業協賛金も合わせて、増額できるように日常の活動を行う。
- ・デジタル写真研究会の参加者を10名と予定していたが、結果として5名となり目標未達成となった。(R3.10~R4.3)
- ・会員構成が比較的高齢者であるため、若者、壮年者への取り組みを進めることによって幅広い人員構成の魅力ある会にし、会員増加を図る。

記入例：①会員加入の呼び掛けを行った結果、入会者の獲得に成功し、会費収入を増加させることができた。

②協賛企業の呼び掛けをこれまで以上に実施してきたが、景気の流れに左右されることもあり、新規開拓はできなかった。

③来年度も企業への呼び掛けを継続し、企業協賛金の拡大に努めていきたい。 など

2 受益対象者を増加させるための取り組み

(1) 目標としていた受益対象者数 人(延べ人数)

(2) 今年度の受益対象者数 人(延べ人数)

(3) 受益対象者数の増加に向けた具体的な取り組み

(目標を達成できなかった場合は、その理由と改善策)

- ・3年連続のコロナ禍や写真展開催時の台風の影響により予定通りの活動ができなかった。
- ・日常の活動に市民のご理解を得るための日常の諸活動を充実させ、技量・芸術性の向上を図っていく。
- ・会の活動を市民へ周知・ご理解を得るためのPR活動を続けていくとともに輪を広げるために魅力ある企画の充実を図る。
- ・会の活動を活性化するためには魅力ある活動が不可欠であり、充実した活動ができるように会員の増強を図る。